

経営比較分析表（令和5年度決算）

北海道 浦臼町

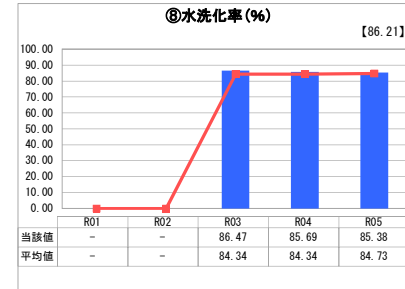
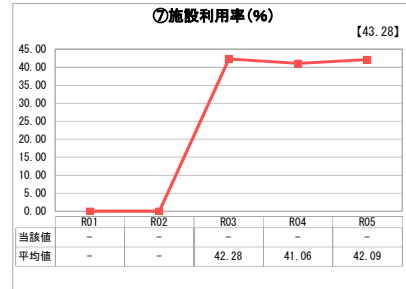
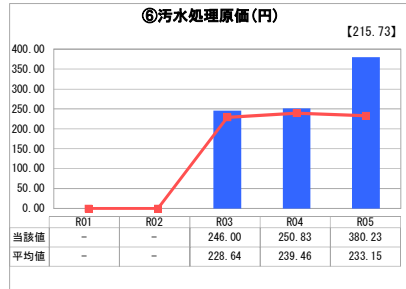
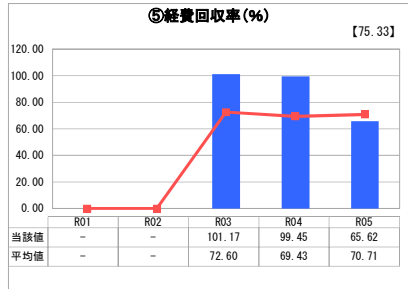
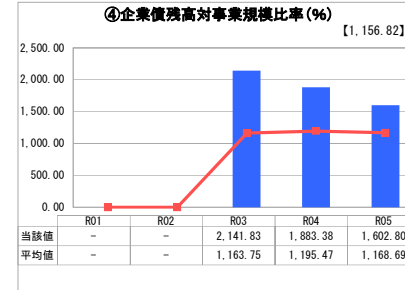
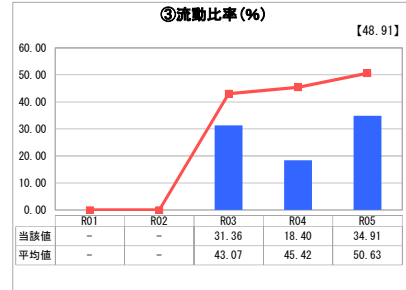
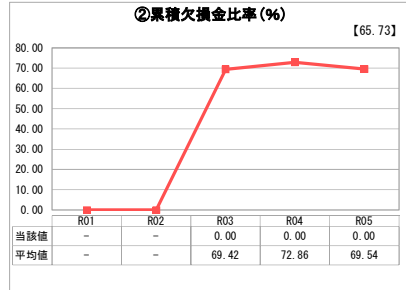
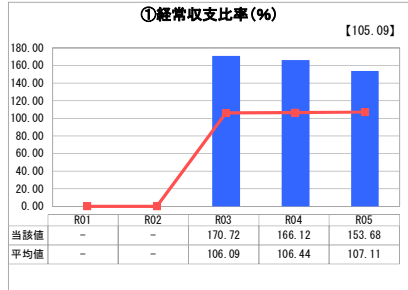
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	82.29	65.09	78.20	5,016

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
1,605	101.83	15.76
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,033	1.01	1,022.77

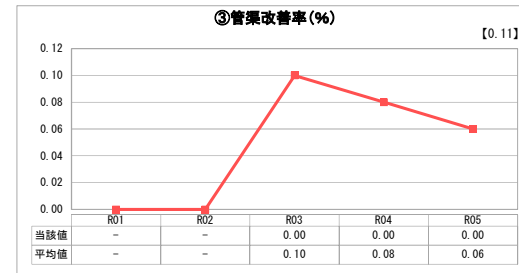
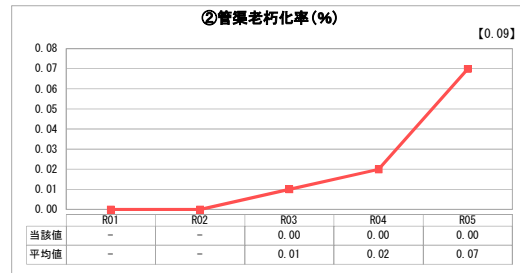
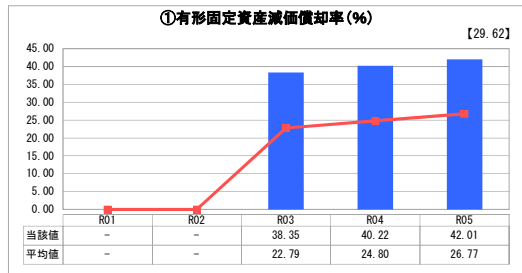
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率について
R3年度より地方公営企業法を一部適用。経営戦略に基づき、経営の効率化や経費削減に努める。
- ② 累積欠損金比率について
欠損金が生じないよう、経営の効率化に努める。
- ③ 流動比率について
供用開始前後の建設時に起債した企業債の元金償還額が多額であり、一般会計からの繰入金により償還を行っている。流動資産の確保のため引き続き経営戦略に基づき、経営の効率化に努める。
- ④ 企業債残高対事業規模比率について
今後の更新事業に向け企業債残高の圧縮を進め、引き続き経営戦略に基づき、経営の効率化に努める。
- ⑤ 経費回収率について
経営戦略に基づき、経営の効率化に努める。
- ⑥ 汚水処理原価について
経営戦略に基づき、経営の効率化に努める。
- ⑦ 施設利用率について
石狩川流域下水道組合にて処理を実施しており当町単独では下水道処理を実施していない。今後も同組合の枠組みの中で事業を継続する。
- ⑧ 水洗化率について
水洗化率が85.38%となり汚水処理が適切に行われておらず、水質保全の観点から問題が生じる可能性があることや、使用料収入を図るため水洗化率向上に努める。

2. 老朽化の状況について

- ①～③について
平成14年に供用開始となるため、法定耐用年数を超えた管渠はありませんが、経営戦略及びストックマネジメント計画等を通じ、適切な資産管理や設備更新を行うよう努める。
また、令和5年度はマンホールポンプ所更新実施設計業務を委託し、経年劣化により能力の低下した汚水ポンプ及び標準耐用年数の15年を超えた電機設備の更新事業を令和6年頃から見込んでいます。

全体総括

本町のように人口密度の低い過疎地域においては、資本費が高くなり料金収入による回収は難しいため、料金収入と一般会計からの繰入金により、維持管理費等の費用を賄っております。経営改善に向けては、平成24年度に料金改定を実施し、歳出入削減を図るため、維持管理の効率化を行い経費抑制をしております。管渠などの下水道施設は経営戦略及びストックマネジメント計画に基づいた、適正な維持管理を行うよう努めます。
また、R3年度から下水道事業へ地方公営企業法の一部を適用し、経営の透明性を高めるとともに、住民への情報発信や下水道事業への理解の推進に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。